

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

児童デイサービス 楽しいわが家

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		児童の人数にあわせてプレールームも活用しています。活動に応じて2部屋で対応して
	2 職員の配置数は適切であるか	○		法的の遵守している。祝祭日、長期休みの時は職員を増やしている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		視覚から季節感を感じてもらえるようにしています。利用者が安全に通えるように室内はバリアフリーにしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		清掃の箇所をチェックシートで確認しチェックを行いながらしている。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		研修を参加し実施している。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者へのアンケートを実施、業務改ざんに努めている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		当社ブログにて公開している。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		定期的に関連機関が定期的に見学し業務に繋げている。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		MA介護による社員研修・毎月職員研修を実施しています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		アセスメントを取り、職員と会議を行い計画書を作成している
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		アセスメントシートは統一しています。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		個別支援をもとに効果的に楽しみながら自主的に興味をもち達成感を感じる事が出来るように環境を作ります。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		アセスメントを元に話し合い計画書に優先順位をつけて制作をしています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		アセスメントを元に話し合い計画書に優先順位をつけて制作をしています。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		その日の事を記録に残し、職員間でミーティングで確認をしている。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		保護者からの連絡帳と業務日誌に記録し、支援の検証・改善にしている。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		保護者の面談、職員に様子を聞いたり会議をして確認しあい見直しをしている。

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		会議には、児童発達管理者と関りのある指導員が会議に出席している
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>		現在該当児童無し
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>		現在該当児童無し
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		必要に応じて情報提供をしたり、訪問をしている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>		学校の担任、コーディネーターの方と話し合い学校での支援方法に関する意見を参考にしている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		必要に応じて出張カンファレンス、会議を行い研修をしている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>		感染症の為に機会がない
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		感染症の為に機会がない
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		送迎時、連絡長を通して児童の様子を細めに伝え、また、保護者から家庭での様子の聞き取りにより、情報共有・課題の確認を行っている。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	<input type="radio"/>		面談の時に支援方針を家庭での対応方針にて説明をしている。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		ご利用者様のといあわせにその都度応じて説明をおこなっている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		送迎時、連絡帳にて相談がある時は、面談をしている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>		保護者様との定期的な面談を積極的に考えています。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		面談をして相談、方向性を伝えている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		定期的にブログにて活動の様子を公表しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>		職員研修にて個人情報、情報の漏えいには注意している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルを制作して年3回の訓練をしている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		個別調査票を毎年、保護者に確認をしている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	個人調査票をもとに何のアレルギーをもっているかは保護者様から聞き取りしています
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例が起きた時は、報告書を制作し保管・職員間で共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		MA介護による社員研修・毎月職員研修を実施しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		マニュアル作成して保護者には契約時に説明している。

